



大阪市と共に歩んだ日水コンの歴史

これまでもこれからも、変わらずに守っていく

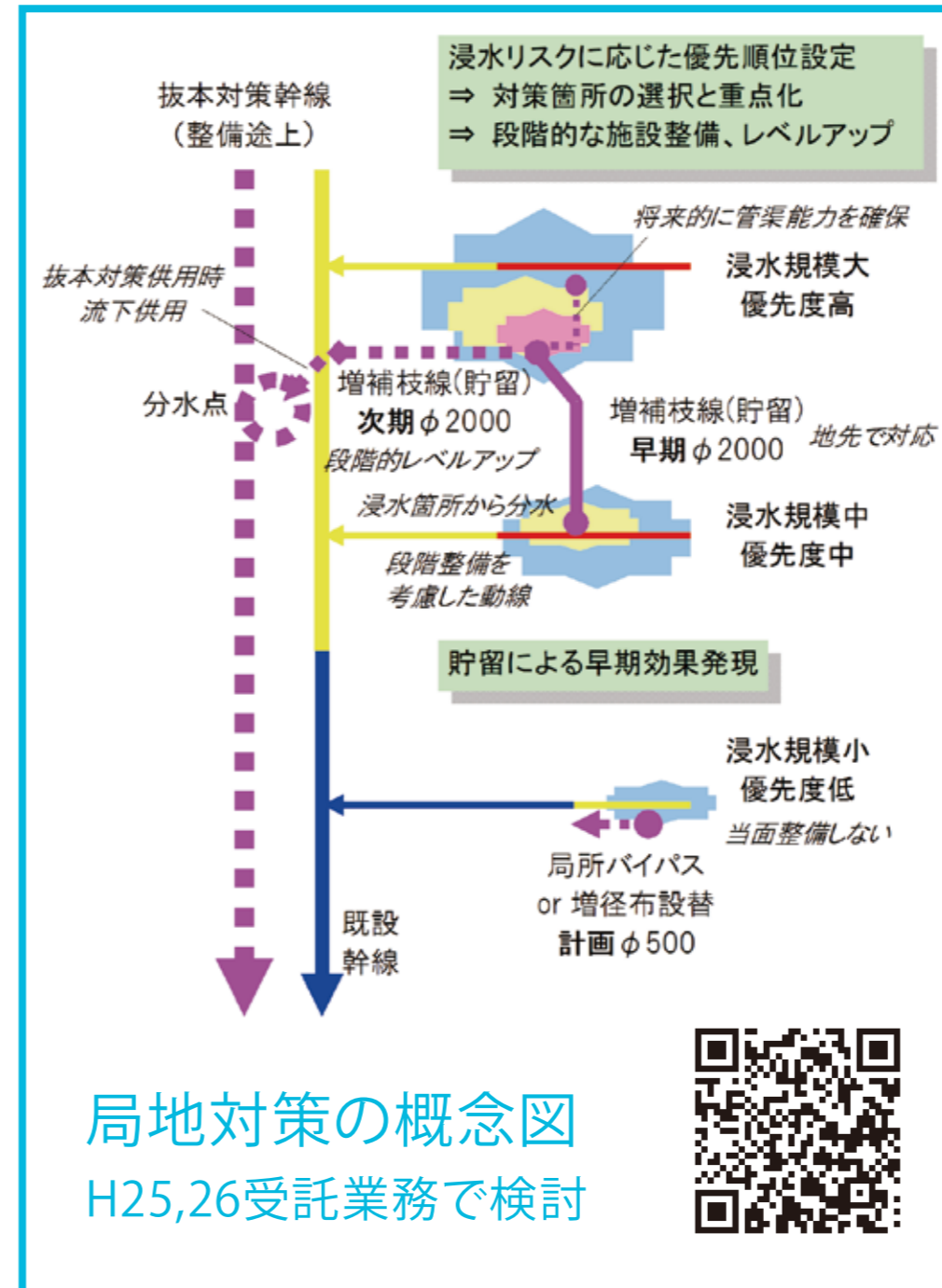
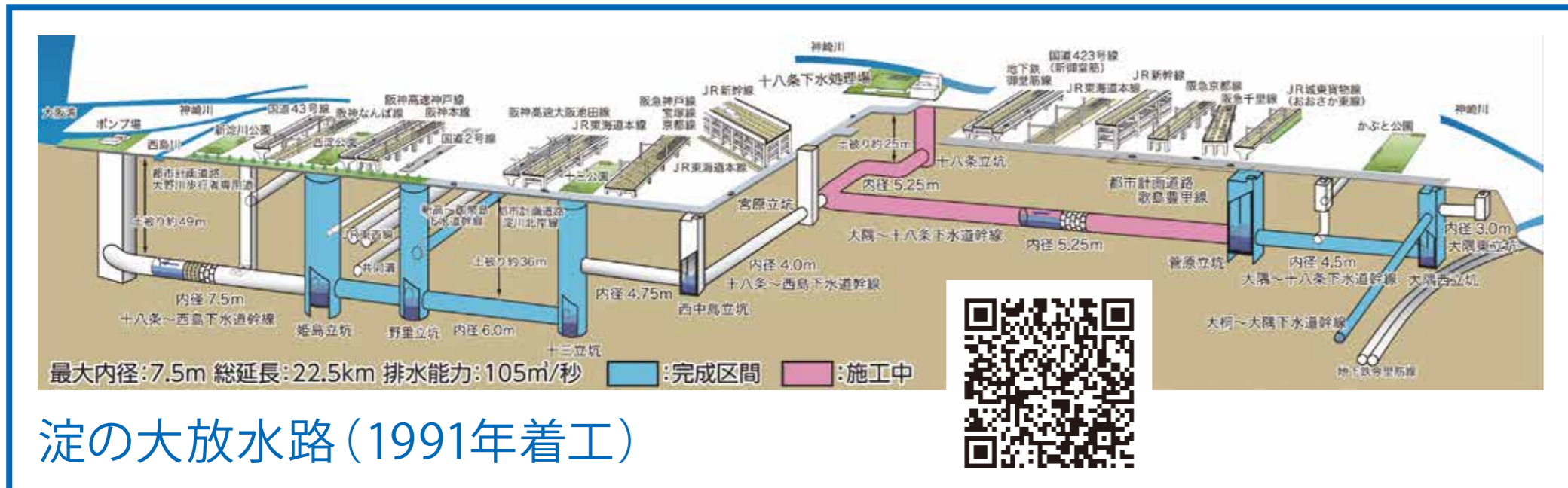
明治27年より整備に着手し、100年を超える歴史を誇る大阪市の下水道。

日水コンは、大阪市からの業務委託を通じて、その長い歴史の一翼を担ってきました。

浸水対策

これまでは大規模な浸水を基幹幹線による抜本対策で解消

浸水対策が概成を迎え今後は局地対策やソフト対策に注力

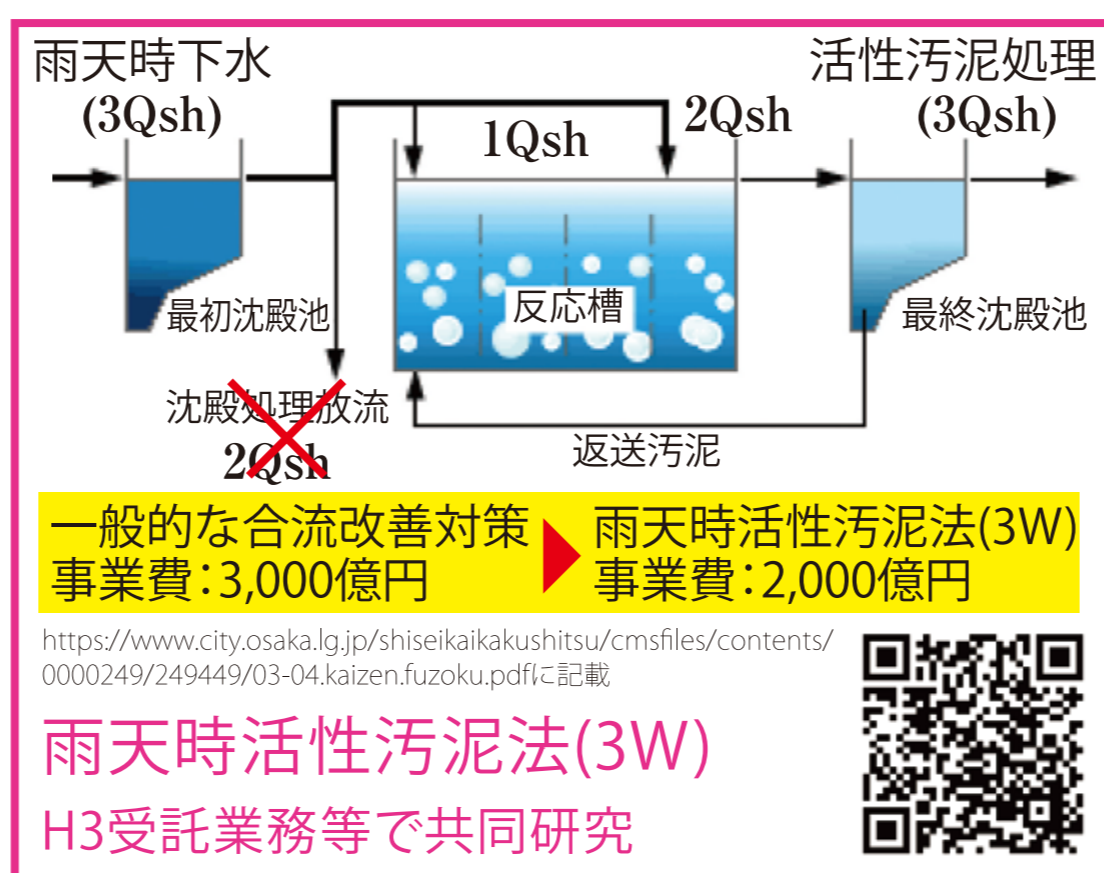
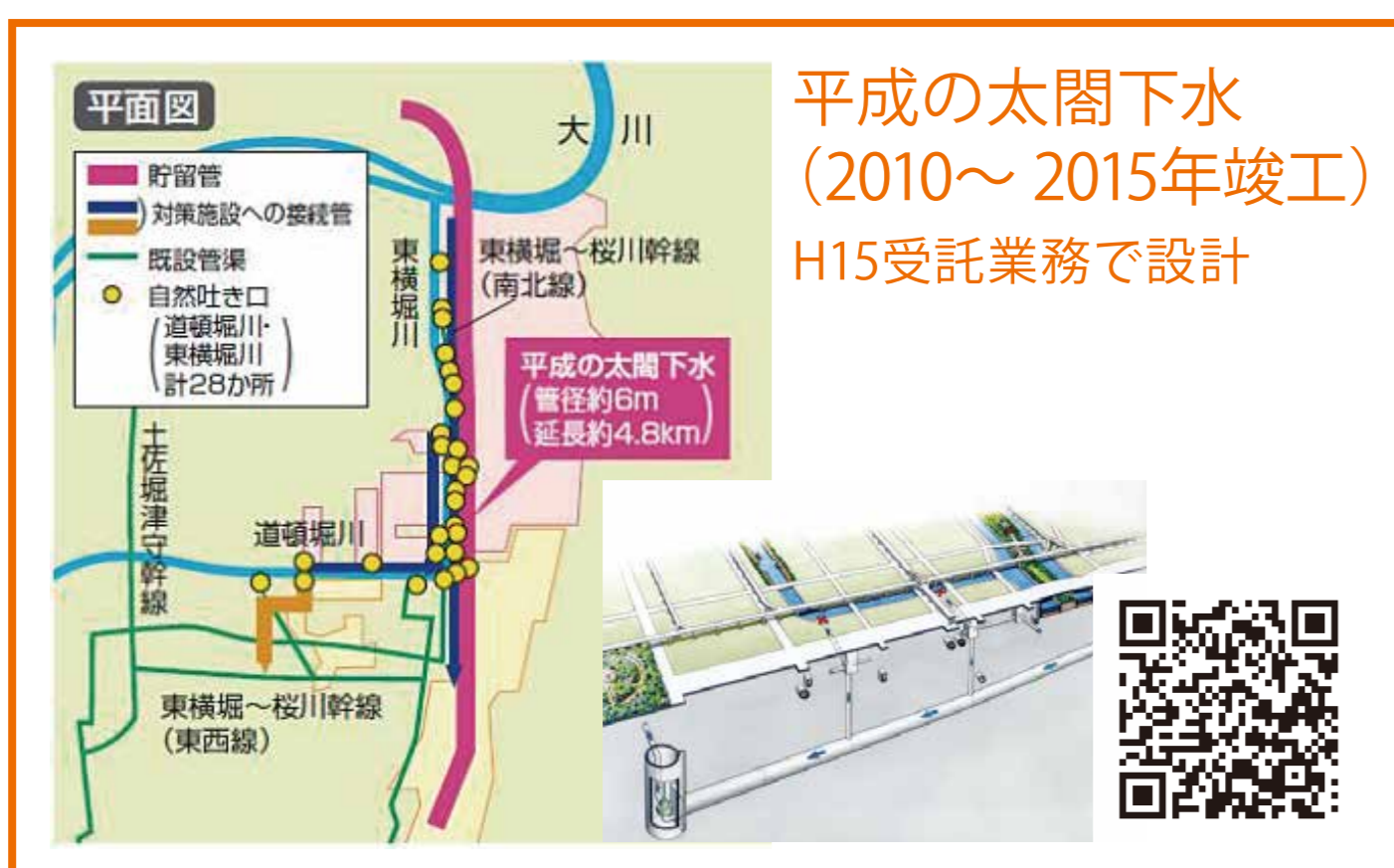


合流改善

水処理

これまでは主に合流改善の分野で公共用水域の水質を改善

これからも快適な水辺空間の創出に注力



市民の暮らしを守るため
 これからも日水コンは
 大阪市と共に歩んで
 いきたいと思ひます

淀の大放水路を計画
 局地的な浸水対策を検討 他多数

雨天時活性汚泥法(3W)を研究中
 中浜処理場でMBR導入を検討

なにわ大放水路を設計

海老江処理場でMBR導入を検討

平成の太閤下水を設計

内水ハザードマップを作成

期待のルーキー

